

犬と考える防災
犬の行動学から『災害時に慌てないために』

① 物資(もの)の備え...ハード面

- 食べ物（最低3-4日分）
 - ドライフード（普段から食べる機会を、療法食は1週間分〜）
 - 嗜好性の高いもの（ストレス下でも食べやすいもの）
- 水+うつわ
 - ...人よりも重要：ジュース等で代用できないため、多めにストック
- トイレシート
- バスタオルやマット、たためる箱（寝床にも）
- ペット用救急セット
 - ガーゼ、テープ、消毒、ピンセット(とげ抜き)、常用薬(1週間分〜)

動物行動クリニックなかの

1



動物行動クリニックなかの

2

① 物資(もの)の備え...ハード面

- 犬の鑑札(= ID)、狂犬病済票、ワクチン証明書
 - ...予防証明書の有無で避難所やシェルター等での扱いが変わる
- 首輪
 - パニックしても抜けないもの（ハーフチョーク等）
 - 名前・電話番号
 - （自身+遠方知人の連絡先を...携帯が使えなくなるかもしれない）
- リード・ひも
 - 余分にもつ、室内に複数個所にリード置き場があるのもよい
- クレート、キャリー、背負えるもの等
- 犬の写真...犬とはぐれた時に掲示できる、自分の犬と証明できる

動物行動クリニックなかの

3



ハーフチョーク
...引っ張ると途中まで締まる首輪
首は締まらないが抜けにくい



普段はゆったり



イヤイヤすると締まる

動物行動クリニックなかの

4

② こころの備え...ソフト面

- 災害時に避難できるための最低限のしつけ
 - とっさに呼んでもくる、捕まえられる
 - 犬具がつけられる
 - クレートで静かにすごせる

捕まえようとする跳び下がって逃げる ⇒ しつけ教室等へ
捕まえる・犬具をつけるときに威嚇や攻撃

⇒ 動物行動学のプロに相談を

**犬に合った方法で教えれば何歳の犬であっても
呼んでリードをつけられるようになります!!!**

動物行動クリニックなかの

5

捕まえようとするこんなポーズで尾を振って逃げる子は
とても楽しいゲームが始まったと思っています

「人を馬鹿にしている、下に見ている」なんてことは全くなくて、
ただ楽しいことがしたいだけ^^)



動物行動クリニックなかの

6

② こころの備え...ソフト面

動物は言葉がわからないため、自分に起きていることを理解して適応することが難しい

- ⇒ 犬が落ちつく環境を作ろう...クレート
- ⇒ 犬を落ちつかせる方法を知ろう
- ⇒ 犬の緊張ぐあいを知ろう...カーミングシグナル



いわゆるハードクレート

動物行動クリニックなかの

7

動物行動クリニックなかの

8

⇒ 犬が落ちつく環境を作ろう...クレート！！

クレートのメリット

1. 避難時の居場所（犬小屋）になる
2. ハードクレートは地震などの際も安全を確保できる
3. クレートの形状は犬が落ち着く『巣穴』に最も近い

※『巣穴』の条件

- ・ 暗い
- ・ 狭い(体が壁に接する、立って動けるギリギリの高さ)
- ・ 部屋の隅、あまり頻繁に人が行かない部屋などに設置

怖がりな犬の場合はさらに...

- ・ 人が通らない方を入り口にする ・ 中にいるときは手を出さない
- ・ 普段は扉をはずしておく(風などで閉まって使わなくなることも)
- ・ 通院用とは別のものを使用 など

動物行動クリニックなかの

9



壁とソファの間も犬が落ち着くベストポジション

動物行動クリニックなかの

10

⇒ 犬が落ちつく環境を作ろう...クレート！！

行動学的な注意点

- ・ 既に嫌っているクレートは使わない方が無難
- ・ 落ち着ける場所におく、落ち着ける環境で練習する
- ・ 完全に慣れるまでは恐怖体験はNG！
(無理やり入れる、扉を閉める、同じクレートで動物病院へ等)

「クレートトレーニングまではちょっと...」という場合も、日常的に入れる場所にクレートを置いておきましょう

...普段よく丸まって寝ている暗がり、ソファの陰、机の下等

動物行動クリニックなかの

11



よく丸まって寝ている隅っこがあったら、そこにクレートを置いてみましょう

動物行動クリニックなかの

12

クレートトレーニングに挑戦したい方のために...

一般的なクレートトレーニングの方法

- クレートに美味しいものを入れて扉を閉めておく
- 関心を示して入りたがったらハウスの指示で扉を開ける
- 中に入ったらそのまま外からオヤツを落とし入れ続ける
- 落ち着いて中に居られるようであれば、
 - オヤツの間隔をあけて時間を長くする
 - 中で「フセ」などの指示を与える
 - 扉を閉める練習をする など

※クレートが怖くて入れない子は、中でご飯や好物をやることから（お皿は目の前で回収せずに犬が部屋に不在の時に回収するべし）

⇒ 犬を落ちつかせる方法を知ろう

1. 集中！！

「集中」と「不安」は同時には心に入り込めない
 ⇒ **目を合わせて集中させる**ことで
 犬は落ち着きを取り戻すことができる

集中することで、犬はこう思う

「リーダー(飼主)の指示に従っているから大丈夫」

簡単な集中のトレーニング

- 「オスワリ」→ 目を合わせて「マテ」
 (→視線がはずれたら「あっ」、視線が合えば「そう」と声かけ)
 → 「ヨシ」でフードを見せて犬を動かす
 ...マテの時間を延ばしていく
 ...マテの間に人が動き「オイデ」で呼ぶ 等 15

「アイコンタクト」はとっても大事
 動物は信頼できる相手としか目を合わせない
 目を合わせることで信頼が育つ



⇒ 犬を落ちつかせる方法を知ろう

2. 人の対応の仕方 ...動物病院などでも使えます♪

- ゆっくり穏やかな声で話す
 ⇔ 甲高い緊張した声は犬の不安を増幅する
- 情動伝染：飼主が落ち着くと落ち着く、感情が伝わる
 × 興奮しながら「怖かったね！」 ⇔ ◎ 穏やかに「大丈夫よ」
- ゆっくり毛並みに添ってなでる＝鎮静させる効果
 ⇔ 激しくワジャワジャなでる＝興奮させる効果
- 巣穴効果：暗く、狭い場所の方が落ち着きやすい
- 視覚の遮断：緊張を起させる対象を見えないようにする
 ...顔や体の向きを対象からそむける、ケージにタオルをかける
- シャドーイング：二つの刺激が同時に起こると弱い方がマスクされる
 ...強い刺激(大好物)によってマイナスの情動(不安)が隠される 17

ゆっくりなでながら穏やかに話しかけよう
 自分が深呼吸することで犬も落ち着く



⇒犬の緊張くあいを知ろう

カーミングシグナル

- 相手に敵意がないことを伝える
- 自分の気持ちを落ち着かせる
などの役割をする **ストレス時の犬のボディランゲージ**

本来の目的(眠い、食事時、かゆい...等)以外の理由で、

- 身体をそむける
- 視線をそらす
- 舌をペロペロする
- あくびをする
- 耳を倒す
- 片側の前足を上げる
- 体をかく
- 身震いする 等

ストレスがかかったときの身体の変化(生理的変化)

- 震える
- 呼吸や心拍が早まる
- 毛が抜ける
- フケが出る 等

動物行動クリニックなかの

19



緊張のあとにカカカッと掻く



小型犬は困ると舌ペロリンが けっこう多い



カメラを向けるとあくびをするのも 『カーミングシグナルあるある』

動物行動クリニックなかの

20

本当にいざというとき、同伴避難・同行避難できますか

- 兵庫県は同行避難(可能な施設はどこ?)、神戸市は...? →自治体に問い合わせをしてみましょう：多くの方が問い合わせれば 行政は対応せざるを得なくなります ※ただレケンカ腰は逆効果!

• ご近所づきあいの大切さ

あなたが好かれていれば、飼っている動物もカワイイと思ってもらえる、一緒に居させてやりたいと思ってもらえる

• 普段のマナーの大切さ

「動物好きは皆マナーがあつていい人だ!」と社会全体が思えば、動物が関わることのハードルが下がり、同伴避難の道が広がる

動物行動クリニックなかの

21

動物を置いていかざるを得ない場合(一時避難等)は...

- 外に出られないようにする
- ドライフードの封を切って置く
- 蛇口を少し緩め、桶などをおく
- 寝床、暖をとるタオル
- ドアに張り紙：何が何匹、「開けっ放しにしないで」、連絡先 等

万が一、野外で動物とはぐれてしまっても、人に慣れた動物は助かる!

動物行動クリニックなかの

22

災害時の動物のあり方について思うこと

新潟や熊本の災害時、同行避難が可能であっても施設内では別々にされるため、ペットのそばにすることを望み車内でエコノミー症候群になるケースも。

⇒人の命を救うために「人と動物が一緒にいられる避難」を社会福祉的に考えていかねばならない

けれど、動物を飼う人が権利だけを主張して義務を負わないならば、そのような社会は来ない!

義務＝動物が人の社会で人に迷惑をかけないようにすること

ノーリード、糞尿、吠え声、臭い、毛、など...動物を好まない人への配慮 ない言動の全てが、同伴避難への道を閉ざします。

動物行動クリニックなかの

23

犬を飼っていないと、遠くにいてもノーリードの犬はこわいです...

子供たちが遊ぶ公園に毛玉やウンチが落ちてると、犬が嫌いな気持ちが育ちます...

犬を飼っていても、うちの前の電柱にオシッコさせる飼主さんには かない腹が立ちます...

こんな犬と飼主と一緒に避難したくないのは当たり前! あなたの周りの「犬マナー」大丈夫ですか?

動物行動クリニックなかの

24